

ごみ中間処理施設の施設規模見直しについて

1 現計画

(1) 施設規模

平成 28 年 3 月策定のごみ中間処理施設整備基本計画において、ごみ焼却施設 273 トン/日、粗大ごみ処理施設 20 トン/日としている。

項目 / 施設	ごみ焼却施設	粗大ごみ処理施設
計画目標年次 (年度)	2025 年度 (令和 7 年度)	2025 年度 (令和 7 年度)
計画処理量 (年間)	66,448 トン	3,791 トン
施設規模 (処理量)	273 トン/日	20 トン/日

(2) 構成市町村の一般廃棄物処理基本計画の策定状況 (平成 27 年 4 月当時)

- ア 厚木市・・・平成 27 年 3 月策定 (平成 27 年度～平成 32 年度)
- イ 愛川町・・・平成 25 年 3 月策定 (平成 25 年度～平成 33 年度)
- ウ 清川村・・・平成 14 年 3 月策定 (平成 14 年度～平成 25 年度)

(3) ごみ量の推計方法

令和 7 年度 (平成 37 年度) 以降の計画がないことから、構成市町村のごみ量実績及びヒアリングを基に次のとおり予測した。

- ア 人口 微減で推移すると予測 (各総合計画目標値と人口減少社会を考慮)
- イ 排出原単位 ほぼ横ばいで推移すると予測

※この施設規模は、必要に応じて見直しを行うこととした。

2 現計画の見直し

(1) 理由

令和 2 年 4 月以降、整備運営事業者の選定に向けて実施方針及び要求水準書案を作成し公表する必要があるため、施設規模を確定する必要がある。

また、構成市町村においては、令和 7 年度以降を計画期間とする一般廃棄物処理基本計画を策定する中で、更なるごみ減量の方針を打ち出すこととしている。

- ア 厚木市・・・令和 3 年 3 月策定予定 (令和 3 年度～令和 8 年度)

【令和 2 年度の取組】

- ①ごみの戸別収集を視野に入れた今後の収集方法等の検討
- ②生ごみの削減 (学校給食からの排出される食品廃棄物の減量化・資源化のモデル事業の実施)
- ③製品プラスチックの資源化のモデル事業の実施
- ④紙おむつの資源化に向けた調査

イ 愛川町・・・令和2年3月策定（令和2年度～令和12年度）

- ①ごみ発生抑制及び適正排出の普及啓発
- ②環境教育、啓発活動の充実
- ③多量排出事業者に対する減量化指導の徹底
- ④食品ロス削減の推進

ウ 清川村・・・平成28年3月策定（平成28年度～令和12年度）

- ①啓発活動の充実
- ②エコ・クッキングなどの普及推進
- ③せん定枝の資源化の推進
- ④粗大ごみの有料化の検討

(2) ごみ量の推計方法

構成市町村に人口及びごみ量の将来推計を依頼し、報告された計画目標年次（令和7年度）の数値を基に施設規模の算定を行った。

(3) 計画目標年次（令和7年度）見直し案における人口及びごみ量

（令和元年12月20日付け厚木市、愛川町及び清川村からの将来推計報告より）

（厚木市 45,626 t、愛川町 8,834 t、清川村 618 t）

		合 計	厚木市	愛川町	清川村
人口（人）		269,348	227,280	38,855	3,213
生活系ごみ	焼却量（t/年）	※2[a] 38,183	30,694	6,871	618
	破砕量（t/年）	[b] 2,380	1,659	705	16
事業系一般廃棄物	焼却量（t/年）	[c] 16,895	14,932	1,963	※1

※1 清川村では家庭系と事業系を分けて予測していないため、排出量の合計を記載

※2 生活系ごみ焼却量[a] 38,183（t/年）には、粗大ごみを破砕処理した後の可燃ごみを含む。

(4) ごみ量推計及び施設規模

①ごみ焼却施設

現計画の焼却量（厚木市 55,998 t、愛川町 9,817 t、清川村 633 t）

計画目標年次処理量 (A)	日量換算 (B)=A/365	実稼働率 (C)	調整稼働率 (D)	通常分 (E)=B/C×D	施設規模 E×110%
66,448 t/年	182.1 t/日	0.767	0.96	248 t/日	273 t/日

見直し案の焼却量（厚木市 45,626 t、愛川町 8,834 t、清川村 618 t）

計画目標年次処理量	日量換算	実稼働率	調整稼働率	通常分	施設規模
[a]+[c]= 55,078 t/年	150.9 t/日	0.767	0.96	205 t/日	226 t/日

②粗大ごみ処理施設

現計画の破砕量（厚木市 2,295 t、愛川町 1,477 t、清川村 19 t）

計画目標年次処理量 (A)	日量換算 (B)=A/365	実稼働率 (C)	月最大変動係数 (D)	通常分 (E)=B/C×D	施設規模 E×110%
3,791 t/年	10.4 t/日	0.680	1.15	18 t/日	20 t/日

見直し案の破砕量（厚木市 1,659 t、愛川町 705 t、清川村 16 t）

計画目標年次処理量	日量換算	実稼働率	月最大変動係数	通常分	施設規模
[b] = 2,380 t/年	6.5 t/日	0.680	1.15	11 t/日	12 t/日

(5) 施設規模見直し案（まとめ）

現計画

項目 / 施設	ごみ焼却施設	粗大ごみ処理施設	ごみ処理区域人口
計画目標年次（年度）	令和7年度	令和7年度	令和7年度
計画処理量（年間）	66,448 t	3,791 t	269,323 人
施設規模（処理量）	273 t/日	20 t/日	



見直し後

項目 / 施設	ごみ焼却施設	粗大ごみ処理施設	ごみ処理区域人口
計画目標年次（年度）	令和7年度	令和7年度	令和7年度
計画処理量（年間）	55,078 t	2,380 t	269,348 人
施設規模（処理量）	226 t/日	12 t/日	